

シルバー会員募集中！

60歳以上の市民の方、あなたの豊かな経験と能力を活かしてみませんか？



安全就業だより



公益社団法人 水戸市シルバー人材センター

令和6年12月1日発行

令和5年度・6年度 安全・適正就業スローガン

『手を抜くな 心のスキマに 事故が待つ』

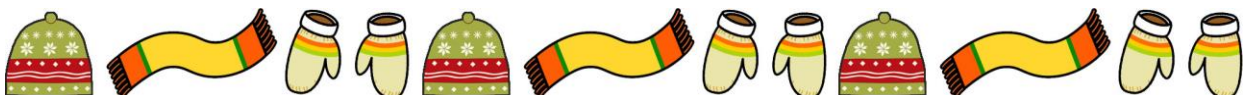
〈優秀作品〉 会員番号：5549 山本 清明 会員

令和6年度事故発生状況について

9月1日号でお知らせした後、2件の事故が発生しました。9月12日の家事支援作業中及び9月26日の広報配布作業中の事故です。

分類	発生日	年齢	性別	就業内容	事故内容
傷害	4月26日	76	女	委員会	出張入会説明会準備中、市民センターの室内から外に出る際、段差に気付かず転倒、左手をつき骨折した。
	7月11日	80	男	植木剪定	植木剪定作業中、雨で濡れていた玄関タイルで滑ってしまい転倒、左足の踝を骨折した。
賠償	8月17日	79	男	植木剪定	植木剪定作業中、残材を置くため刈払い機で草を刈った際、小石を撥ね、隣家の車に当て、傷を付けてしまった。
保険対象外	7月26日	73	女	広報配布	広報配布中、市公用車で駐車場から出る際、左後方バンパーをポールに接触させてしまった。
	7月31日	77	女	訪問介護	利用者宅の脚立を廊下に移動させたところ倒れてしまい、雪見障子のガラスを割ってしまった。
	9月12日	69	女	家事支援	発注者宅を掃除する際、モップの先端を障子に当ててしまい、破損させてしまった。
	9月26日	72	男	広報配布	広報配布中、市公用車を駐車場でバックした際、左後方バンパーをポールに接触させてしまった。

このうち、8月17日の植木剪定作業中の石撥ね事故では30万円以上の賠償請求を受けております。全国的にシルバー会員の賠償事故が増えてきており、保険会社から賠償責任保険料の値上げや免責金額の値上げ等の話が出ております。事故は肉体的な苦痛のみならず、金銭的負担を伴う可能性がありますので、より一層の事故防止に努めましょう。



安全パトロール実施結果について



一昨年夏に発生した植木剪定作業時の落下死亡事故を踏まえて、通常のパトロールに加えて植木剪定作業に特化したパトロールを今年度6回ほど計画し、実施しています。

9月に行ったパトロールの結果、概ね安全・適正就業基準に沿った作業が行われていましたが、使用していた10基の脚立に閉じ止め金具が装着されておらず、また、ヘッジトリマー使用時に保護メガネを着用していないこと、チェーンソー使用時に下肢防護衣が未着用でした。閉じ止め金具が面倒くさい、保護メガネは見えづらいなどの理由でしたが、基準どおり閉じ止め金具の装着、保護メガネ及び下肢防護衣の着用を強く指導しました。

10月に行った通常パトロールでは、公園清掃作業として七ツ洞公園及び常磐神社をパトロールしましたが、概ね安全・適正就業基準に沿った作業が行われていました。七ツ洞公園の小川に溜まった落ち葉を取り除くために土手を下りる際に滑りやすいので十分に注意して作業を行うように指導しました(写真右参照)。また、常磐神社の長い急な階段の掃き掃除では、転倒等による落下事故に十分注意して作業を行うように指導しました。



滑りやすい土手

この2箇所では夏場で熱中症警戒アラートが発令されている日でも作業を休む訳には行かないので作業を行うとのことなので、水分の補給、適宜休憩をとりながら、十分に注意して作業を行うように指導しました。

一方、施設管理作業として二の丸展示館及び赤塚駅北口駐車場をパトロールしましたが、これらの施設でも概ね安全・適正就業基準に沿った作業が行われていました。

以上の4箇所の施設では、お客さんと多く接する機会があることから、来訪者や利用者の皆さんへの接遇をなお一層しっかり行うよう指導しました。

冬季における運転事故防止について

平成5年中の県内の交通事故発生状況を見ると、10月が最も多く、次に12月となっています。また、時間帯別では、16時から18時の間が最も多く、次に6時から8時の間となっています。

冬季は日の入りが早くなることから、冬の運転では、次のことに注意してください。

1. ヘッドライト早め点灯：12月は夕方になると急に暗くなるため、早期点灯により、対向車や歩行者に気付いてもらいやすくなります。
2. ハイビームの活用：さほど交通量の多くない道では、対向車や歩行者の有無を確認しながらハイビームを活用することで、遠くに居る相手にも自分の存在を知らせることができます。相手が気づいたらロービーム。
3. 車間距離の十分な確保とスピードの抑制：前車の急ブレーキ、歩行者の飛び出し、路面凍結に備える。
4. 長距離ドライブ時はこまめに休憩をとる。
5. 雪道走行は特に注意する：スタッドレスタイヤ、チェーンの装着。

12月は帰省や旅行で、車を運転する人が多くなる時期です。事故を起こさない、事故に巻き込まれないためにも、冬の交通事故の原因、冬の運転や車の装備について確認しておきましょう。



シルバー・ドライバーセミナーに参加して



今年度のシルバー・ドライバーセミナーが、10月7日(月)に茨城県自動車学校において開催され、水戸市シルバー人材センターから18名の会員が参加しました。

最初に、茨城県警交通課 堀江様、林様、自動車学校長 来栖様から開催のあいさつを兼ねて以下のような話がありました。

- ・ 高齢者が高齢者を轢く事故が多く発生している。
- ・ 水戸地区において、令和5年度死亡事故は5件発生しており、本年度はすでに11件発生している。
- ・ 高齢になると体がねじれないことにより、後方確認がおろそかになる。運転には体力、聴力が必要。本日の訓練を受けて、能力の向上を目指して頂きたい。



教習コースを使用した実車講習では、自動車学校運転講師が助手席に同乗し、教習所内のコースを実際に走り、講師から様々な指摘を受けました。特に私は片手運転の癖が出て、両手でハンドルを持つよう何度か指摘されました。



安全サポート車体験においては、軽自動車の助手席に乗り、エマージェンシーブレーキの体験をしました。前方に障害物があってもアクセルを踏み続けたところ、数メートル前で急ブレーキが自動でかかり、衝突することはありませんでした。高齢者はとっさにブレーキが踏めないことがあるかも知れないので、とても役に立つシステムだと思いました。

物忘れ相談プログラム体験コーナーにおいては、言葉の即時再認、日時の見当識、図形の認識等のテストを受け、物忘れの有無を確認されました。



自動車運転事故予防体操には、シルバーリハビリ指導士の会から講師がお越し下さり、高齢者が自立できるよう考えられた体操を指導していただきました。肩、背中中の筋肉をほぐす体操、誤嚥を防止する体操等を実践しました。

講習全体を通して、自分の現在の運転能力、危険を察知する能力等が確認できる機会となり、とても貴重な体験となりました。



安全・適正就業スローガンの募集について



安全・適正就業委員会では、令和7年度から2年間の安全・適正就業スローガンを募集します。奮ってご応募をお願いいたします。

応募用紙の様式は特に定めませんので、ご自宅にある用紙に作品名と会員番号及び氏名を記入していただき、令和7年1月15日までにお近くに設置されておりますシルバー人材センターへの連絡箱にご投函下さい。

スローガンの作品は、お一人様2点までとさせていただきます。

ご応募いただきました作品は、安全・適正就業委員会で厳正に審査を行い、優秀賞及び優良賞各1点を決定いたします。また、優秀賞及び優良賞に選ばれた会員は、表彰させていただきます。

皆さまからの作品をお待ちしております。

接遇マナー講習会参加者を募集します！

今年も接遇マナー講習会を開催いたします。お客様と接する際に相手の方とスムーズにコミュニケーションを取るためのスキルを向上してみませんか？特に施設管理や訪問介護等のお客様と接する機会の多い会員は、是非とも受講してください。

日時：第1回 令和7年2月5日(水) 午後1時30分～3時30分
第2回 令和7年2月20日(木) 午後1時30分～3時30分

会場：水戸市シルバー人材センター事務所 D会議室

申込み：令和7年1月24日(金)までに、事務所までお電話でお申し込みください。
(電話番号：029-303-7272)

また、駐車場の関係で各回とも、参加者を20名に制限させていただき、先着順とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

救命講習会参加者を募集します！

7月に行った安全パトロールの際に会員から「AEDが設置されているが、使用方法が分からないので、講習会を開催してほしい」旨の要望がありました。公園や市の施設などにAEDは設置されていますので、心肺蘇生やAEDの取扱いを学ぶ救命講習会を以下のとおり開催します。既に救命講習を受けておられる会員も多いかと思いますが、復習を兼ねて是非受講してください。

日時：第1回 令和7年3月3日(月) 午後1時30分～3時
第2回 令和7年3月14日(金) 午後1時30分～3時

会場：第1回 上大野市民センターホール(水戸市吉沼町1768-2)
第2回 内原市民センターホール(水戸市内原町1395-6)

申込み：令和7年2月14日(金)までに、事務所までお電話でお申し込みください。
(電話番号：029-303-7272)

また、駐車場の関係で各回とも、参加者を25名に制限させていただき、先着順とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

